

松尾の未来を考える 「ふるさと共援活動報告会」(舞鶴市松尾)

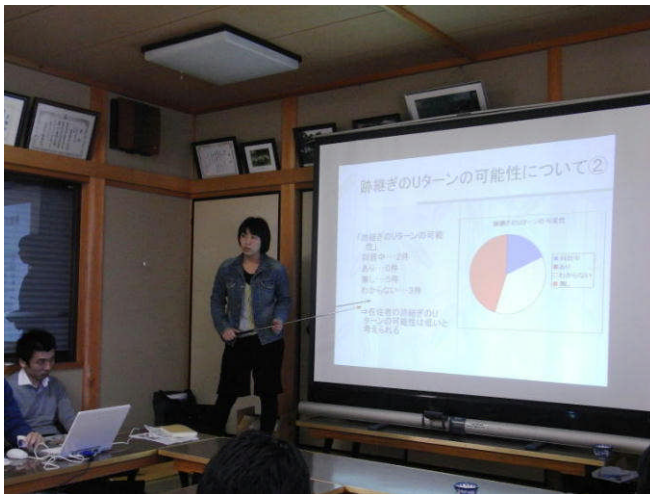
要 旨

舞鶴市松尾集落では、京都大学農学研究科の星野教授の協力を受け、今年度から「ふるさと共援活動支援事業」に取り組んでおり、この度、1年間の活動成果と今後の活動について話し合う「活動成果報告会」が開催された。

報告会には地域住民のほとんどが参加し、学生の調査報告に続き集落の活性化について意見交換が行われた。

星野教授からは、「今年度は松尾を知る年であったが、来年度はぜひ行動の年にしたい」との思いが伝えられ、住民からも「こうやって関心を持ってもらえることはありがたい」「高齢化で大変だが、何とかしたい」という意見が出され、来年度に向けた活動の一步を踏み出す機会となった。

- ▶日 時 平成21年3月22日(日) 10:45 ~ 15:30
- ▶場 所 松尾集会所
- ▶参加者 松尾集落住民
京都大学大学院農学研究科農村計画学研究室 等 約40名



【学生からの報告】
「定住」「交流」「コミュニティビジネス」
「ITC活用」の可能性

- 【活発な意見交換】
「松尾ゴボウの人気」「鳥獣害の深刻さ」「収穫ボランティアの募集」
「花の栽培による景観づくり」等

